

11月

回覧

発行者:初倉公民館 毎月10日発行

〒:427-0111 島田市阪本1336-1

☎:0547-38-0002 R7-11号

初倉公民館だより

10月中旬までは、夏のような暑さが続いていました。本来は、秋の深まりが話題になる時季ですが、年々、秋が短くなるように感じます。先日のニュースでは、ここ42年間で、夏が3週間長くなったということです。冬の期間は変わらないため、春と秋が短くなったということです。日本の四季のよさを感じるタイミングも大きく変わってきています。少し複雑な気持ちになります。

さて、11月に入り、7日が立冬、暦の上では、冬になります。短い秋ですが、秋のよさを五感を通して感じたいものです。

●10月末の人口動向●	
島田市	94,042人
	39,938世帯
初倉地区	12,812人
* 前年同月比	+13人
	5,523世帯
* 前年同月比	+17世帯

★「初倉まつり(芸能大会・文化展)」開催

初倉まつりが開催されました。コミュニティ委員会の杉本会長の「参加者の皆さんで初倉まつりを楽しんでいただき、役員も喜びややりがいを皆さんと共に感じたい」という挨拶で開会されました。来賓の染谷市長からは、「初倉まつりは成果の発表の場であり、初倉の地域力の高さがわかる。これらの活動を通じた地域のつながりや絆が地域課題の解決になる。」というお言葉をいただきました。

19日の「芸能大会」には11の団体が出演してくださいました。園児の皆さんは、元気いっぱいの和太鼓演奏や踊りを披露してくださいました。また、太極拳や三味線、ハンドベルや空手、フラダンスや体操が披露され、最後に初倉中学校の有志の皆さんが合唱を披露してくださいました。観客の皆さんからは盛大な拍手が贈られました。それぞれの発表には熱い思いが込められ、演じる側も観る側も幸せな気持ちにさせてくれる「芸能大会」でした。

18日19日に開催された「文化展」には28の個人やグループの皆さんが作品を展示してくださいました。絵手紙や書道作品、布ぞうりや樹脂粘土作品、俳句や写真、アイヌ文様刺繍や昭和のブリキのおもちゃ、水墨画や水彩画、パッチワークや竹細工等、様々な作品が展示され、どの作品にもそれぞれのよさがあり、作者の思いが溢れていました。また、体験コーナーはとても人気があり、多くの人で賑わいました。とても温かな雰囲気包まれた「文化展」でした。

JA大井川初倉支店エリアでは、新鮮野菜の販売のほか、飲食店やワークショップ等が出店されました。今年は、eスポーツ大会も行われました。また、お菓子まきやキッズダンス、ミニ抽選会等のイベントも行われ、多くの人で賑わい、笑顔が溢れる一日となりました。

★シニアクラブの皆さんが「くらら」の掃除をしてくださいました。

シニアクラブの皆さんが、「くらら」の掃除をしてくださいました。10月とはいえ、まだ暑さが残る日でしたが、熱心に草取りや草刈り、整枝作業を進めてくださいました。「くらら」は、見違えるほどきれいになりました。地域の皆さんのお力添えに、心より感謝申し上げます。

★里の楽校「地域探訪」楠観音、八幡神社、医王寺等を探訪しました。

11月1日、初倉郷土研究会の皆様のお力をお借りし、里の楽校「地域探訪」を行いました。本年度は、楠観音や八幡神社、医王寺や日本左衛門の堤防等、岡田方面を探訪しました。各場所で、初倉郷土研究会の皆様が丁寧に説明してくださいました。八幡神社では、お祭りの準備が忙しい中、お祭りの説明を地域の方がしてくださいました。医王寺では、楽しいゲームや記念撮影も行いました。途中の湯日谷川や茶畑の風景も楽しみました。子供からは、「とても楽しかった」「初倉のことが好きになった」などの感想を聞きました。

